

ベルーフニュース vol.51

発行日：2026年1月12日

♪ベルーフの就労支援の考え方

2026年もベルーフをよろしくお願ひ申し上げます。

年初にあたり、ベルーフの障害者就労に対する基本理念について、改めてご説明させて頂きます。

IT専門職への就労が注目されることが多いせいか、SE（システムエンジニア）・PG（プログラマ）・DS（データサイエンティスト）を目指す人が通所する事業所だと思われがちですが、ベルーフの就労支援の基本的な考え方は、「自らが就きたい仕事に就く」です。11年間取り組んできた結果、上記のようなエンジニア職が成功例として多くなりましたが、他にも、ライター、デジタルクリエーター、経営管理のサポート業務（分析や資料作成）、Web更新管理業務など、他にも色々な仕事で活躍している卒業生は沢山います。

よく「障害者雇用で、そのような求人があるのですか」という質問を頂きますが、端的に答えるなら「そういう求人は、始めからはありません」。会社には「障害者のための仕事」はそもそもなく、「その会社が社会に提供している役立ち」が存在し、業績を上げ続けることを使命としている現実だけがあります。だからこそ働く人は、障害のあるなしに関わらず誰しも、「自らの能力を磨き上げ、その会社の業績に貢献する力を持つこと」を要求されます。その際何をして貢献するかは働く本人が決め、その力を必要とする企業を見つけるまで探し続けること。これがベルーフでの就労活動であり、「本人が諦めない限り、支援する」のがプロの福祉事業所であると考えています。

近年AIの発展により「人間が働くとはどういうことか」が大きく転換しています。今後ますます「社会に自らの役立ちをどう創って行くか＝どんな仕事をするか」という根源的な問題は、一人一人に問われていくでしょう。就労選択支援・就労移行支援・就労定着支援の3事業所を運営するベルーフですが、いずれの事業所も「自らが就きたい

仕事に就く」を基本方針に、各利用者がその問い合わせに向き合い、実現して行くためのサポートに邁進して行きたいと思います。

♪企業説明会の開催

2025年11月、新たにベルーフの就労企業ネットワークに参加頂いた企業3社を招き、「企業説明会」を開催しました。ベルーフからは、これから就活を予定している研修生9人が参加し、各社の人事担当者によるプレゼンテーションを聞いたり質疑応答で対話したりして、障害者雇用の理解を深めました。

企業担当者からは「採用面接前に、障害者雇用で応募してくる障害者がどんなことに興味を持ち、どんなことを不安に思っているかを直接感じることが出来た」といった感想があがり、研修生側からは「企業が障害者雇用に向けて、非常に多岐にわたり色々なことを考えてくれていることが分かった」といった感想が多く出ました。

障害者雇用の場面では、応募者と企業の相互理解が重要です。そのためには、なるべく接点を増やすこと。ベルーフでは、座談会や企業説明会など、企業と研修生の対話の機会を多く創り出しています。



就労移行支援事業所ベルーフ
就労継続支援事業所ベルーフ Integra
就労選択支援事業所ベルーフ Teilhabe

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-4-1 サイドビル茗荷谷 9 階
TEL 03-5803-2424 E-mail info@beruf.jp Web https://beruf.jp/